The Brand-new Deal

2026年度 第２四半期 決算説明資料

2026年11月4日

伊藤忠商事株式会社 (8001)

見通しに関する注意事項

本資料に記載されているデータや将来予測は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくもので、種々の要因により影響を受けることがありますので、実際の業績は見通しから大きく異なる可能性があります。従って、これらの将来予測に関する記述に全面的に依拠することは差し控えるようお願いいたします。また、当社は新しい情報、将来の出来事等に基づきこれらの将来予測を更新する義務を負うものではありません。

ITOCHU

Copyright © ITOCHU Corporation. All Rights Reserved.

2026年度上期 ハイライト①：過去最高益

(単位：億円)

＊過去最高	25年度上期実績	26年度上期実績	前年同期比		26年度通期見通し	進捗率
連結純利益	5,003	**5,805** *	+802	(+16%)	9,500	**61%**
基礎収益	3,790	**5,045** *	+1,255	(+33%)	9,000	**56%**
一過性損益	1,215	760	△455	(－)	一過性損益： 900 バッファー：▲400	－
非資源	3,280	**4,270** *	+990	(+30%)	7,470	**57%**
資源	510	**775**	+265	(+52%)	1,530	**51%**

▶▶ **過去最高益更新**：**連結純利益・基礎収益**共に上期として**過去最高**、稼ぐ力(基礎収益)は一段上の水準を実現

▶▶ **高い進捗率**：年間計画対比の進捗率は連結純利益: **61%**・基礎収益: **56%**といずれも高進捗

Copyright © ITOCHU Corporation. All Rights Reserved.

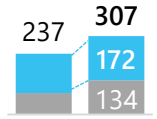
2026年度上期 ハイライト②-1：全セグメントにおいて基礎収益増益

1Qに続き、2Qも全セグメントにおいて基礎収益増益を達成

「平均点経営」の実践により、外部環境や特定分野に依拠しない利益成長を実現

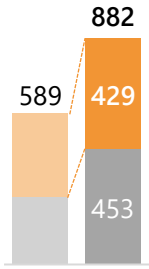
(単位：億円)

繊 維



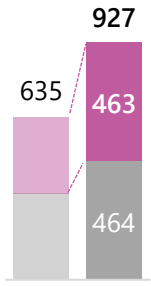
〔前年同期比〕
上期 +70
2Q +20
1Q +50

機 械



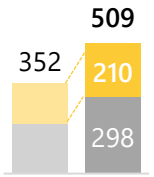
〔前年同期比〕
上期 +293
2Q +105
1Q +188

金 属



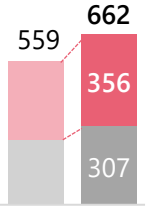
〔前年同期比〕
上期 +291
2Q +163
1Q +128

エネルギー・化学品



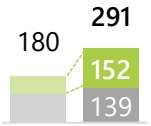
〔前年同期比〕
上期 +157
2Q +54
1Q +103

食 料



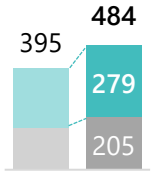
〔前年同期比〕
上期 +103
2Q +50
1Q +53

住生活



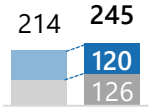
〔前年同期比〕
上期 +110
2Q +83
1Q +27

情報・金融



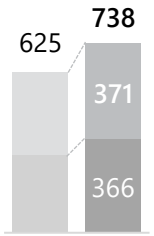
〔前年同期比〕
上期 +89
2Q +45
1Q +44

第 8



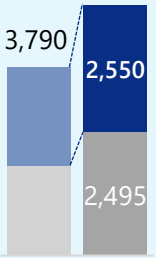
〔前年同期比〕
上期 +31
2Q +4
1Q +27

その他



〔前年同期比〕
上期 +112
2Q +50
1Q +63

全社合計



〔前年同期比〕
上期 +1,255
2Q +570
1Q +685

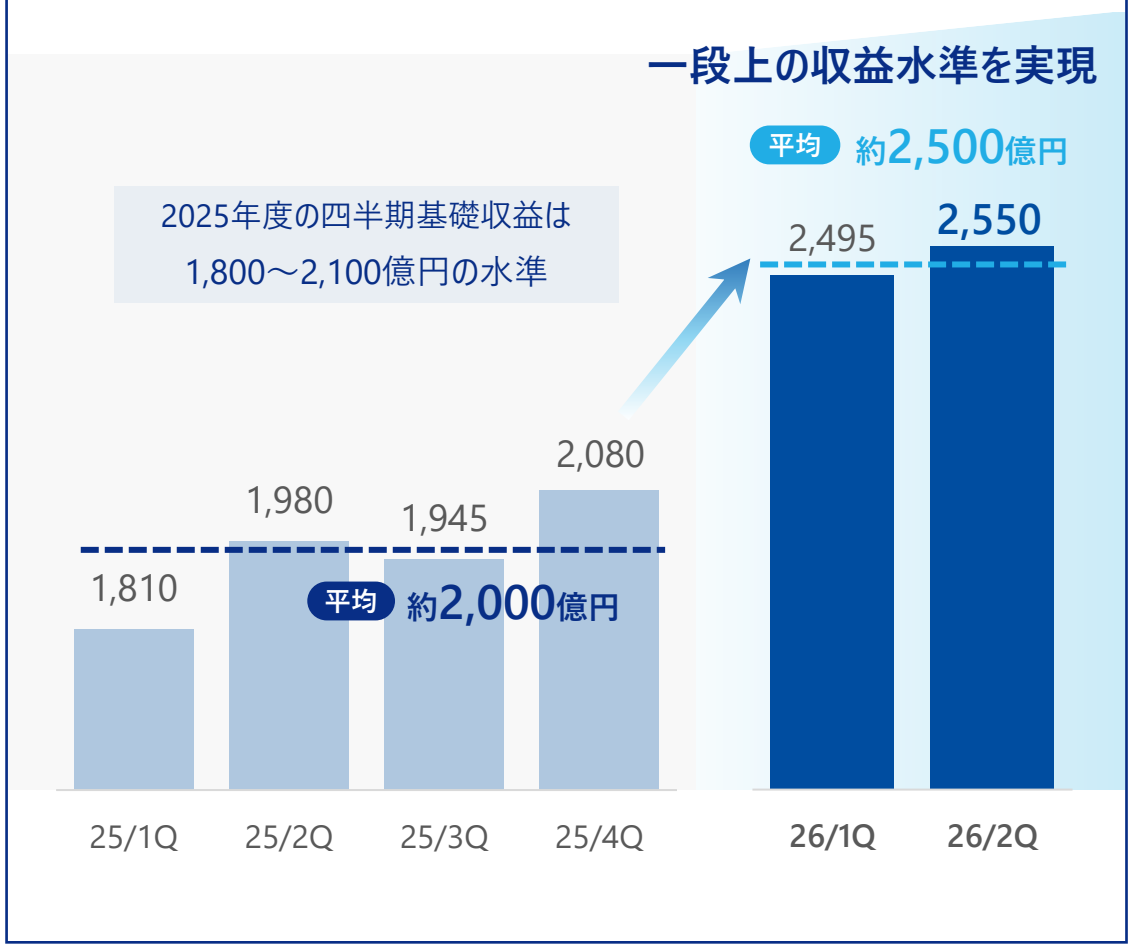
Copyright © ITOCHU Corporation. All Rights Reserved.

2026年度上期 ハイライト②-2：一段上の基礎収益水準へ

(単位：億円)

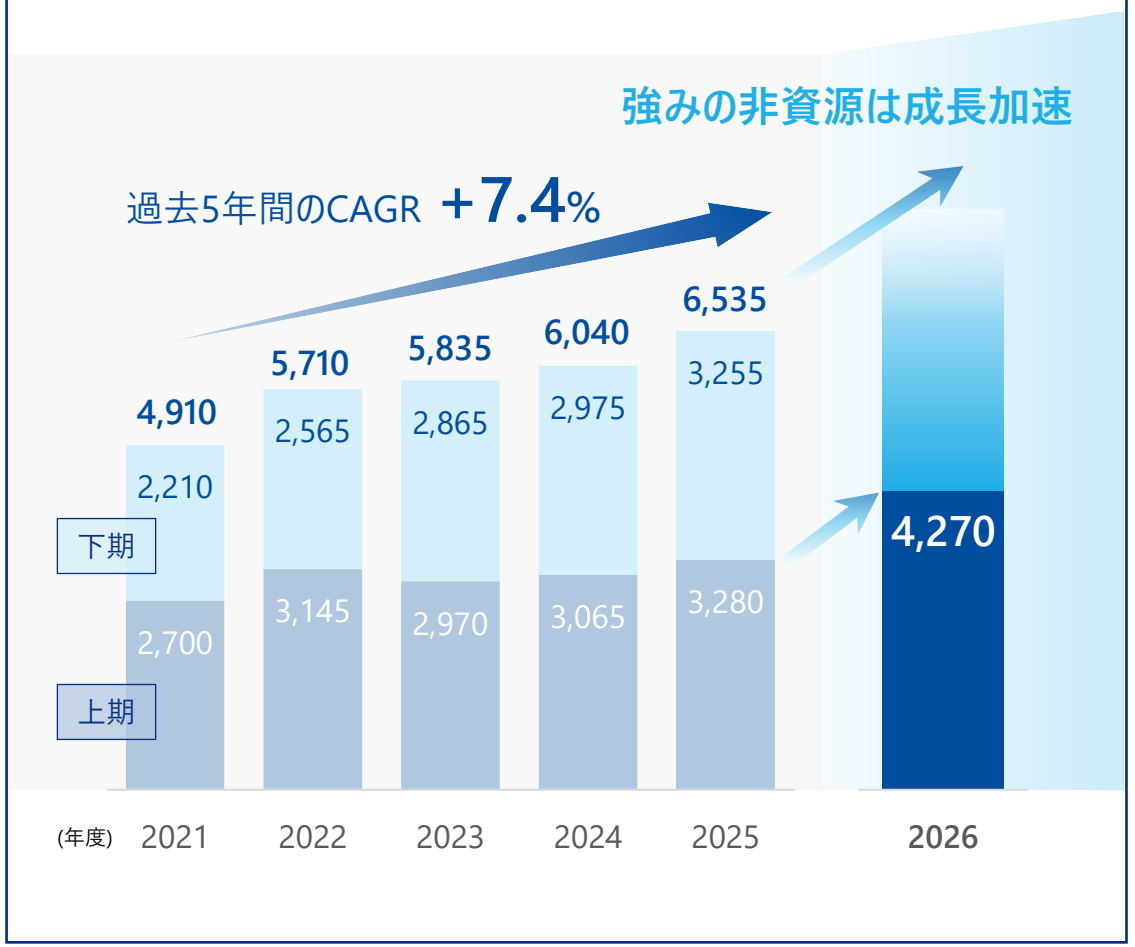
四半期別 基礎収益推移

(25/1Q～26/2Q)



非資源分野 基礎収益推移

(過去5年間の上期・下期実績)



Copyright © ITOCHU Corporation. All Rights Reserved.

2026年度上期 ハイライト②-3：知見ある事業での成長牽引

既存事業会社249社(*)のうち、

増益事業会社数　155社

上期過去最高益　81社

- 強みのハンズオン経営により、
  幅広い事業会社で利益成長を実現
- 不振事業には徹底した梃入れを実施、
  赤字会社損益は合計▲71億円に縮小
  (前年同期比+80億円)

(単位：億円)

	25年度上期	26年度上期	増減
黒字会社損益	3,998	5,172*	＋ 1,175
赤字会社損益	▲ 152	▲ 71	＋ 80
合 計	3,846	5,101*	＋ 1,255

＊過去最高

(*) 合計事業会社数267社より新規連結の事業会社数を控除

(単位：億円)

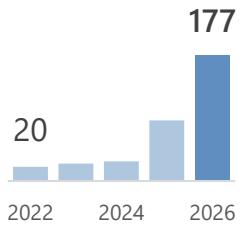
上期過去最高益の事業会社：　81社

知見ある事業での成長牽引（ハンズオン経営・マーケットインの発想）により、
全事業会社の約3割が過去最高益を更新

(例)

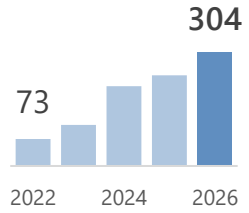
デサント

〔上期実績〕
177億円



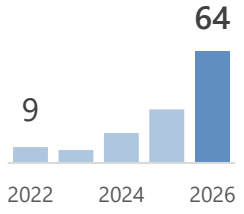
CTC

〔上期実績〕
304億円



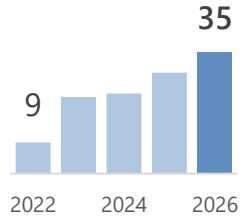
タキロンシーアイ

〔上期実績〕
64億円



ほけんの窓口

〔上期実績〕
35億円



※当社取込損益ベース

Copyright © ITOCHU Corporation. All Rights Reserved.

2026年度上期 ハイライト③：成長投資

足元から利益を積み上げる投資 と 中長期の成長に向けた投資 を通じ、
持続的な成長に向けた布石を着実に実行

投資先	投資金額	投資リターン（イメージ）

足元から利益を積み上げる投資 ：収益基盤の強化、知見ある事業での成長牽引



日立建機　約1,340億円



伊藤忠食品　約780億円

26年度より実現：100億円＋α
2-3年後を目途に実現：40億円＋α
ROI 8%以上

中長期の成長に向けた投資 ：新たな中核事業の創出、分野横断での連携



ACG(航空機リース)　約3,100億円

電通総研　最大2,152億円

5年後を目途に実現
周辺シナジーを含め、リターンを積み上げ
ROI 8%以上

2026年度

現時点で約1.2兆円を積上げ

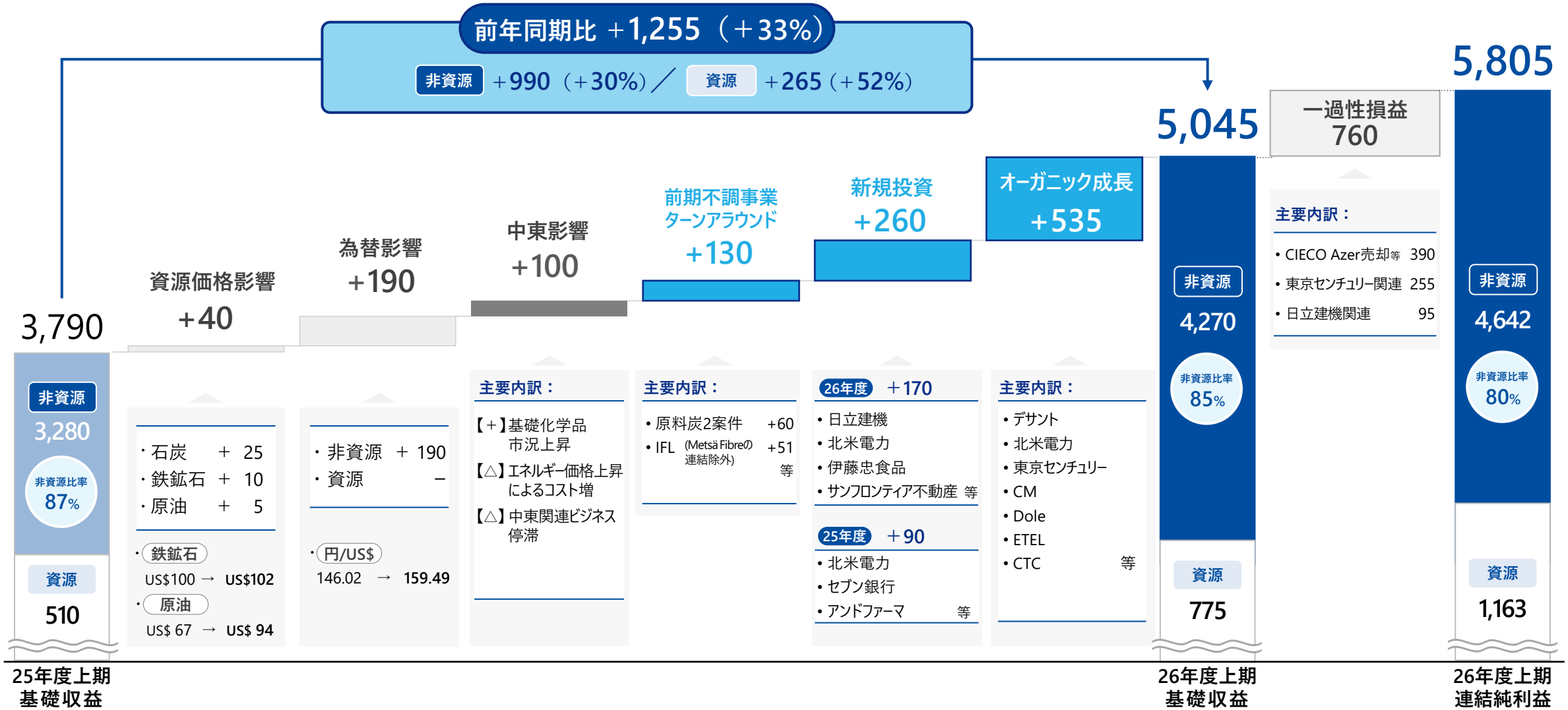
進捗率：約80%



Copyright © ITOCHU Corporation. All Rights Reserved.

2026年度上期実績

(単位：億円)

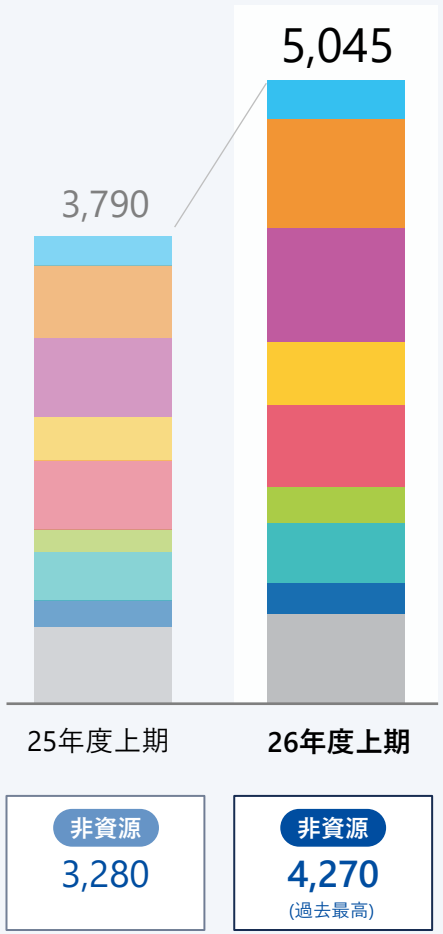


Copyright © ITOCHU Corporation. All Rights Reserved.

セグメント別連結純利益

セグメント別基礎収益

全セグメントで増益



(単位：億円)

	25年度上期			26年度上期			前年同期比		
	基礎収益	一過性	連結純利益	基礎収益	一過性	連結純利益	基礎収益	一過性	連結純利益
繊　維	237	5	242	307*	20	327*	＋ 70	＋ 15	＋ 85
機　械	589	180	769	882*	355	1,237*	＋ 293	＋ 175	＋ 468
金　属	635	－	635	927	▲ 5	922	＋ 291	△ 5	＋ 286
エネルギー・化学品	352	25	377	509*	395	904*	＋ 157	＋ 370	＋ 527
食　料(*1)	559	85	644	662*	▲ 15	647	＋ 103	△ 100	＋ 3
住生活	180	10	190	291	－	291	＋ 110	△ 10	＋ 100
情報・金融	395	5	400	484*	－	484	＋ 89	△ 5	＋ 84
第　8 (*1)	214	5	219	245*	－	245	＋ 31	△ 5	＋ 26
その他及び修正消去	625	900	1,525*	738*	10	748	＋ 112	△ 890	△ 778
合　計	約3,790	1,215	5,003	約5,045*	760	5,805*	約＋1,255	△ 455	＋ 802
非資源	3,280	1,190	4,468	4,270*	370	4,642*	＋ 990	△ 820	＋ 173
資源	510	25	534	775	390	1,163	＋ 265	＋ 365	＋ 629
非資源比率	87%	－	89%	85%	－	80%	△ 2pt	－	△ 9pt

(*1) 26年度より、ファミリーマートの取込損益を食料：第 8 = 3：7 の比率で配分。25年度実績についても組替えて表示。

＊過去最高

Copyright © ITOCHU Corporation. All Rights Reserved.

セグメント別基礎収益

(単位：億円)

＊過去最高	25年度上期	内、2Q	26年度上期	内、2Q	前年同期比	内、2Q	主な増減要因（上期）
繊　維	237	153	307*	172	＋ 70	＋ 20	【＋】デサント＋82、IPA＋7：デサント中国事業好調 【＋】ITS＋17：スポーツ分野堅調
機　械	589	324	882*	429	＋ 293	＋ 105	【＋】北米電力事業＋86：電力需要増加に伴う売電収入増加 【＋】シトラスインベストメント＋66：日立建機取込比率上昇、円安影響 【＋】船舶事業＋31：船舶売却益増、市況好調に伴う用船料収入増 【＋】北米建機事業＋25：取引好調 【＋】アジア発電事業：前第１四半期の発電施設のメンテナンス・修繕等の反動 【△】ヤナセホールディングス△26：新車販売台数減少
金　属	635	300	927	463	＋ 291	＋163	【＋】IMEA＋186 〔＋〕Argo（旧Fitzroy、豪州原料炭事業）操業改善 〔＋〕石炭価格上昇 〔＋〕為替影響 【＋】CM＋32：為替評価損の改善 【＋】伊藤忠丸紅鉄鋼＋28：鋼管・北米鋼材の市況回復
エネルギー・化学品	352	157	509*	210	＋ 157	＋ 54	【＋】伊藤忠エネクス＋38：石油販売事業堅調等 【＋】日本南サハ石油＋35：生産数量増加、販売価格上昇、外貨預金に係る為替損益改善 【＋】タキロンシーアイ＋33：高機能材事業・フィルム事業の好調等 【＋】化学品取引：市況高騰に伴う採算改善 【△】CIECO Azer△26：連結除外 【△】エネルギー取引：取扱数量減少等
食　料	559	306	662*	356	＋ 103	＋ 50	【＋】Dole＋60：加工食品事業の取引増加 【＋】伊藤忠食品＋20：完全子会社化による取込比率上昇等 【＋】ファミリーマート＋8：販促強化による収益力向上 【＋】北米穀物関連事業：採算改善 【△】日本アクセス△25：物流費の増加等
住生活	180	68	291	152	＋ 110	＋ 83	【＋】IFL＋51：Metsä Fibre連結除外に伴う前年同期の損失取込の反動 【＋】ETEL＋37：販売数量増加及び採算改善 【＋】サンフロンティア不動産：持分法適用開始
情報・金融	395	234	484*	279	＋ 89	＋ 45	【＋】CTC＋60：取引好調 【＋】海外リテール金融事業：収益性の改善
第　8	214	116	245*	120	＋ 31	＋ 4	【＋】ファミリーマート＋11：販促強化による収益力向上 【＋】アンドファーマ、セブン銀行：持分法適用開始
その他及び修正消去	625	322	738*	371	＋ 112	＋ 50	【＋】Orchid＋123 〔＋〕円安影響 〔＋〕CITIC Limited：総合金融分野堅調
合　計	約3,790	約1,980	約5,045*	約2,550	約＋1,255	約＋570	

Copyright © ITOCHU Corporation. All Rights Reserved.

2026年度利益計画（再掲）

「ギア・チェンジ」による収益ステージの引き上げを実現

(単位：億円)



Copyright © ITOCHU Corporation. All Rights Reserved.

セグメント別通期見通し

(単位：億円)

＊過去最高	26年度上期実績 基礎収益	26年度上期実績 一過性	26年度上期実績 連結純利益	通期見通し 連結純利益 (8/3公表)	進捗率	コメント
繊　維	307*	20	327*	520	63%	デサントの好調な推移等により順調に進捗
機　械	882*	355	1,237*	2,200	56%	北米電力事業や日立建機等が好調に推移
金　属	927	▲5	922	1,720	54%	・鉄鉱石・石炭事業含め総じて堅調に推移 ・原料炭2案件のターンアラウンドについては、北米事業は一時的な生産停止等による回復遅れがあるものの、豪州事業は想定通りに進捗
エネルギー・化学品	509*	395	904*	1,115	81%	・一過性利益に加え、中東情勢に伴う市況上昇等により化学品事業が好調に推移 ・下期は化学品原料の供給混乱の緩和に伴い減速を見込む
食　料	662*	▲15	647	1,155	56%	Dole、ファミリーマート、北米穀物関連事業等の堅調な推移により順調に進捗
住生活	291	－	291	630	46%	北米建材事業の低調な推移に加え、不動産物件売却が下期偏重となること等により低進捗
情報・金融	484*	－	484	970	50%	・下期偏重型のセグメント ・CTC、海外リテール金融事業等の堅調な推移により順調に進捗
第　8	245*	－	245	315	78%	・ファミリーマートが堅調に推移 ・セブン銀行やアンドファーマの着実な利益貢献もあり高進捗
その他及び修正消去	738*	10	748	875	85%	CITICが堅調に推移 ※バッファー▲400億円は変更なし
合　計	約5,045*	760	5,805*	9,500	61%	

Copyright © ITOCHU Corporation. All Rights Reserved.

持続的な利益成長に向けて

利益成長に向けた「3つのメソッド」

1. 収益基盤強化・構築に資する成長投資の実行
2. 既存事業を梃にした分野横断での連携・再編
3. 知見ある事業での成長牽引（ハンズオン経営・マーケットインの発想）

今後の継続的な経営施策

- ✓ 成長投資の継続的な積上げ
- ✓ ハンズオン経営による収益基盤の更なる強化
- ✓ 低効率資産の積極的な入替加速

今後も中長期での利益成長を実現

(*)デジタルバリューチェーン、北米電力事業、デサントの将来利益目標を引上げ

(単位：億円)

(例)



デジタルバリューチェーン 詳細→

電通総研への出資を含めデジタルバリューチェーンを強化、CTCを核に高い成長を見込む

〔CTC取込損益〕 上期実績 304 通期見通し 650

将来利益目標(*) 1,000億円

(変更前: 800億円)



北米電力事業 詳細→

発電、開発、運転・保守をカバーする独自プラットフォームを構築、成長需要を着実に捉えた利益成長を見込む

上期実績 169 通期見通し 278

将来利益目標(*) 500億円

(変更前: 400億円)



航空関連事業 詳細→

ACG(米国大手航空機リース会社)をプラットフォームとしてバリューチェーンを拡大、新たな中核事業を創出

上期実績 56 通期見通し 160

将来利益目標 500億円



デサント 詳細→

2025年に非公開化後、PMIは順調に進捗
優良パートナーとの連携により中国事業も成長加速

上期実績 177 通期見通し 190

将来利益目標(*) 300億円

(変更前: 250億円)

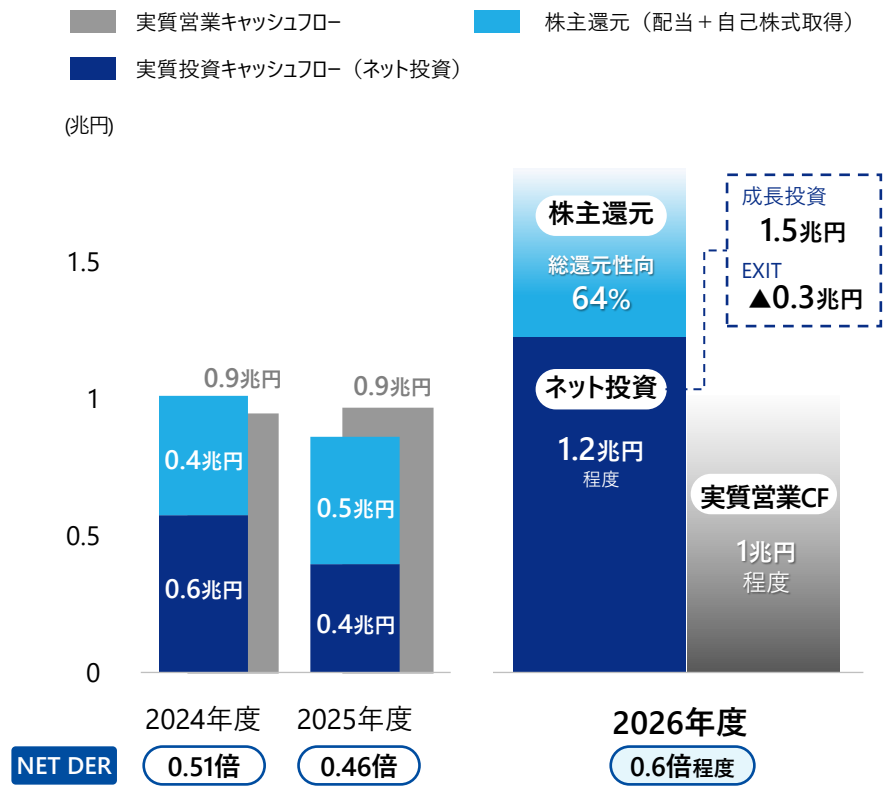
Copyright © ITOCHU Corporation. All Rights Reserved.

キャッシュアロケーション

- **EXITの加速**：現状約3,000億円を想定(期初見通し約2,000億円)、高効率経営の継続・余資確保に向けて、資産入替を更に加速
- **適切なB/S、CFマネジメント**：資金争奪・金利ある世界を意識し、成長投資に軸足は置くものの、最適なキャッシュアロケーションを実践

(単位：億円)
＊過去最高

		25年度 上期	25年度 通期	26年度 上期	26年度 通期見通し
営業キャッシュ・フロー		6,092*	11,318	2,932	
実質営業キャッシュ・フロー(*1)		5,030	9,400	4,750	1兆円
	成長投資(グロス)	▲ 3,920	▲ 8,380	▲ 4,880	▲1.5兆円
	EXIT	2,550	4,410	1,290	0.3兆円
実質投資キャッシュ・フロー (▲ネット投資)(*2)		▲1,370	▲ 3,970	▲ 3,590	▲1.2兆円
実質フリー・キャッシュ・フロー		約 3,660	約 5,430	約 1,160	
株主還元	配 当(*3)	▲ 1,407	▲ 2,947	▲ 1,519	▲ 3,040
	自己株式取得	▲ 984	▲ 1,700	▲ 1,750	▲ 3,000
	合計	▲ 2,391	▲ 4,647	▲ 3,269	▲ 6,040
株主還元後 実質フリー・キャッシュ・フロー		約 1,270	約 780	約 ▲ 2,110	
NET DER		0.47倍	0.46倍	0.52倍	0.6 倍程度



(*1)「営業CF」－「運転資金等の増減」＋「リース負債の返済等」
(*2) 実質的な出資及び設備投資に係る支出及び回収。「投資CF」＋「非支配持分との資本取引」－「貸付金の増減」等
(*3) 上期は各年度の中間配当、通期は中間配当と期末配当の合計額

Copyright © ITOCHU Corporation. All Rights Reserved.

投資実績

26年度上期実績 (単位：億円) ◆：新規投資 ●：CAPEX

	主要案件		投資額	1Q	2Q	3Q	4Q	
非資源	生活消費	計	2,360	1,730	630			
	◆ 伊藤忠食品（非公開化）		777	618	159			
	◆ サンフロンティア不動産		323	323				
	◆ スカパーJSATへの追加投資		190	190				
	● ファミリーマート、Dole、ETEL、プリマハム、DAIKEN 等		730	380	350			
	基礎産業	計	2,310	1,890	420			
	◆ 日立建機（追加投資）		1,341	1,341				
	◆ 北米電力事業		194	194				
	◆ アジアプラント・メンテナンス事業		103	88	15			
	◆ 東京センチュリー（社債型種類株式）		100		100			
	◆ アイチコーポレーション（追加投資）		56	56				
	● 伊藤忠エネクス 等		360	140	220			
								約4,670
資源		計	210	120	90			
	● IMEA 等		180	100	80			約210
成長投資(グロス)合計			新規投資 約3,610		CAPEX 約1,270			約4,880
EXIT		計	▲1,290	▲1,040	▲ 250			
	CIECO Azer及び関連事業 (*2)		—	—	—			
	日立建機への投資に係る貸付の回収		▲385	▲385				約▲1,290
								ネット投資合計(*1) 約3,590

25年度通期実績

主な銘柄	通期投資額
◆ セブン銀行 ◆ デサント (スクイーズアウト) ◆ アンドファーマ ◆ We Sell Cellular ◆ 西松建設 (追加投資) ◆ Wood Partners ● ファミリーマート、Dole、DAIKEN、ETEL、CTC、プリマハム 等	約4,770
◆ カワサキモータース ◆ 日立建機 (追加投資) ◆ 北米電力事業 ◆ アイチコーポレーション ◆ ヤナセ (追加投資) ● 伊藤忠エネクス、タキロンシーアイ 等	約2,910
◆ IMEA鉄鉱石事業 ● IMEA、CIECO Azer 等	約700
新規投資 約5,490 CAPEX 約2,890	約8,380
C.P. Pokphand オリエントコーポレーション PROVENCE HUILES ジャムコ	約▲4,410
ネット投資合計(*1)	約3,970

(*1) 実質的な出資及び設備投資に係る支出及び回収。「投資CF」＋「非支配持分との資本取引」－「貸付金の増減」等　子会社の取得及び売却においては、子会社現預金控除前の投資・EXIT額を表示。
(*2) 契約上の守秘義務に基づき、金額非開示。

Copyright © ITOCHU Corporation. All Rights Reserved.

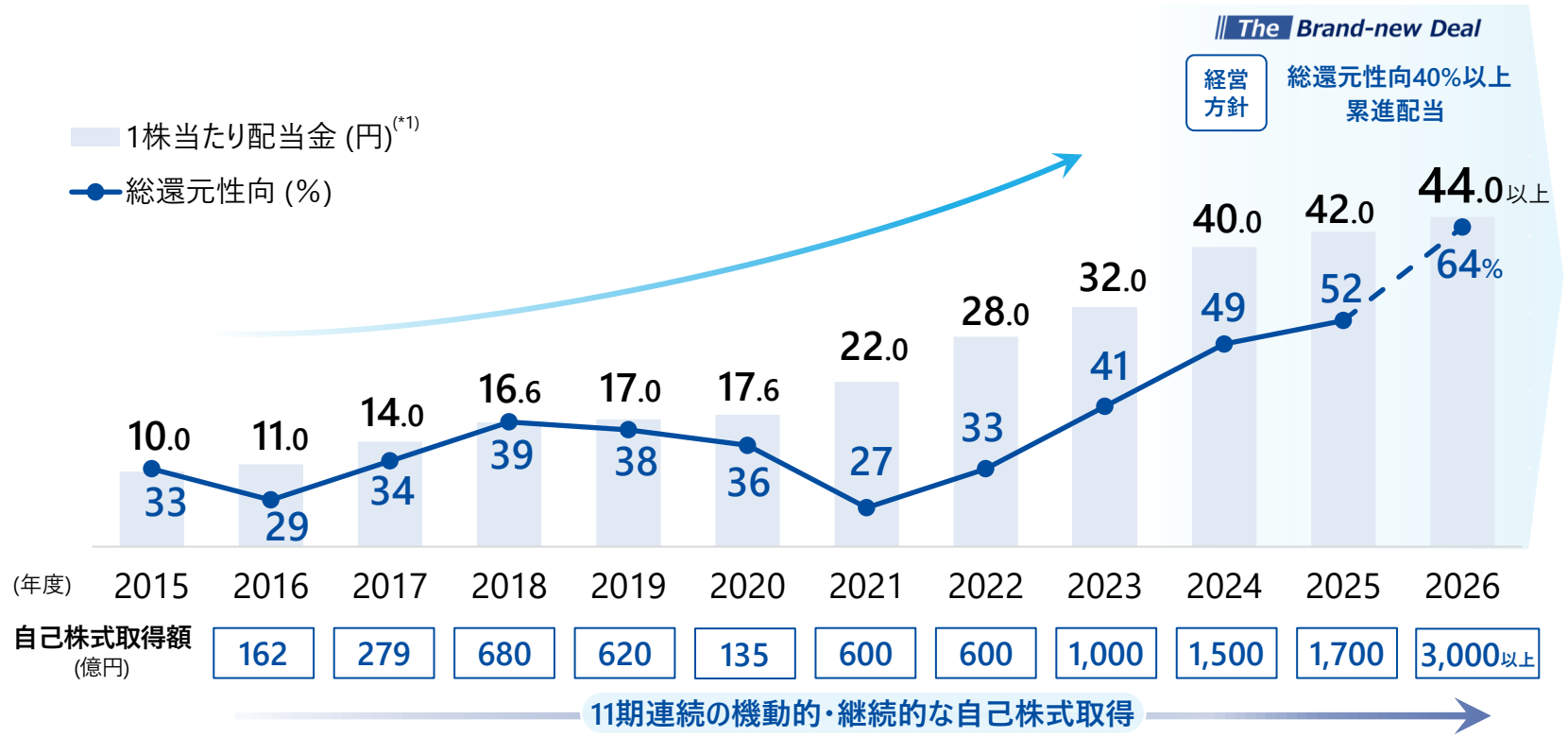
2026年度株主還元

26年度 株主還元

総還元性向 64％（見通し）

配 当 1株当たり44円以上（過去最高） 12期連続増配を継続

自己株式取得 3,000億円以上（過去最高）



自己株式取得状況

1 自己株式TOB 1,500億円

- 8月3日決議・公表
  〔買付期間：8月4日～9月1日〕

➡ 1,500億円の取得を完了(9月)

2 市場買付 1,500億円

- 8月3日決議・公表
- 9月2日より買付開始
  〔買付期間：～1月29日〕

➡ 9月末時点で250億円取得済み

(*1) 2026年1月1日の株式分割(普通株式1株につき5株の割合)を踏まえ、過去に遡り調整(分割前配当×1/5)した金額を記載

Copyright © ITOCHU Corporation. All Rights Reserved.

前提条件

		25年度 上期実績	26年度 上期実績	26年度見通し (5/1公表)	(参考) 市況変動が26年度3-4Qの 当社株主帰属当期純利益 に与えるインパクト	
為 替 (円 / US$)	期中平均レート	146.02	159.49	150	1円の 為替変動	約±16億円 (*1)
	期末レート	26/3 159.88	26/9 157.35	150		―
金 利 (%)	TIBOR 3M (円)	0.78%	1.41%	1.50%	N.A. (*2)	
	SOFR 3M (ドル)	4.24%	3.75%	3.75%		
原油 (ブレント) 価格 (US$/BBL)		67.45	93.94	80	±0.4億円 (*5)	
鉄鉱石 (中国着) 価格 (US$/ﾄﾝ)		100 (*3)	102 (*3)	N.A. (*4)	±6.5億円 (*5)	

(*1) 26年度3-4Q期中平均レートが円安(増益)/円高(減益)となった場合の影響額を記載しております。
(*2) 金利の変動が受取利息・支払利息に与える影響は、取引価格への転嫁により一定程度相殺されることが見込まれるため、開示を控えております。
(*3) 25年度上期実績、26年度上期実績の鉄鉱石価格は、市場情報に基づく一般的な取引価格として当社が認識している価格を記載しております。
(*4) 26年度見通しの鉄鉱石価格は、市場情報に基づく一般的な取引価格等を勘案した価格を前提としておりますが、実際の価格は鉱種及び顧客ごとの個別交渉事項となるため、開示を控えております。
(*5) インパクトは、販売数量、為替、生産コスト等により変動いたします。

Copyright © ITOCHU Corporation. All Rights Reserved.

企業ブランド価値の向上

主なIR活動トピックス

北米事業見学会

資料を読む

9月、アナリスト・機関投資家向けに北米事業見学会を開催。電力、建材、不動産事業について現地経営陣・スタッフより戦略をご説明し、各事業の『現場』を見学いただきました。



統合レポート2026発行

掲載ページ



9月、統合レポート2026を発行しました

12月18日「統合レポート説明会」開催予定

適時開示案件説明会

動画・資料

- 8月 Aviation Capital Groupへの出資
- 9月 電通グループ会社との戦略的提携

当期の受賞・表彰関連

公益社団法人日本証券アナリスト協会主催

2026年度「ディスクロージャー優良企業」

13年ぶりの商社部門第1位
全業種最高得点を獲得

2026 Award for Excellence in Corporate Disclosure
– Industries –
SAAJ The Securities Analysts Association of Japan

IDC Future Enterprise Awards 2026
『Best in Artificial and Generative Intelligence』
アワード初受賞

IDC Future Enterprise Awards JAPAN WINNER 2026

- IT専門調査会社のIDC Japan株式会社が、AI技術を活用し事業課題の解決や大規模なビジネス変革を実現した先進的な取り組みを推進する企業を表彰
- 「系統用蓄電池ビジネス」における実業でのAI活用の取組みについて高い評価をいただき、当社が選定されました

日本経済新聞社主催

第75回日経広告賞

9 年ぶりに「大賞」を受賞

- 広告の目的やストーリー性の明確さ、表現方法の創造性、先進性等を基準に優れた作品を評価
- 2026年6月(エドウイン) / 9月(伊藤忠セラテック)掲載の「メイド イン ジャパン」シリーズ広告にて大賞を受賞



Copyright © ITOCHU Corporation. All Rights Reserved.

セグメント別情報

※補足　26年度の組織改編　（資料上、25年度実績についても組替えて表示しております。）

エネルギー・化学品	エネルギー部門と電力・環境ソリューション部門を統合し、エネルギー・電力ソリューション部門を新設しております。
食料・第８	ファミリーマートの主管カンパニーを食料カンパニーに変更し、関連する資産・負債及び損益を食料に帰属させた上で、取込損益は、食料と第８に3：7の比率で配分しております。 なお、本改編に伴い修正消去の帰属先についても変更があります。
住生活	DAIKEN及び伊藤忠建材の取込比率を生活資材・物流部門：建設・不動産部門＝8：2に変更しております。

Copyright © ITOCHU Corporation. All Rights Reserved.

セグメント情報：繊維

(単位：億円) ＊過去最高	25年度上期	26年度上期	増 減	26年度見通し	進捗率
連結純利益	242	327*	＋ 85	520	63%
基礎収益	237	307*	＋ 70		
	26/3末	26/9末	増 減		
総資産	7,519	8,003	＋ 484		

主な関係会社 (取込比率)	25年度上期	26年度上期	増 減	25年度実績	26年度見通し
ジョイックス (100%)	▲ 0	0	＋ 1	9	13
レリアン (100%)	▲ 2	1	＋ 3	3	7
デサント (100%)	85	177	＋ 92	132	190
ドーム (69.7%)	2	▲ 1	△ 3	1	2
エドウイン (100%)	3	7	＋ 5	5	12
三景 (100%)	7	7	△ 0	12	15
IPA*1 (100%)	16	23	＋ 7	90	29
ITS*2 (100%)	21	39	＋ 17	40	46

*1 ITOCHU Textile Prominent (ASIA) Ltd.
*2 伊藤忠繊維貿易（中国）有限公司

セグメント別損益

■ 26年度上期 前年同期比 主要増減

基礎収益 ＋70（237→307）

【＋】デサント＋82、IPA＋7：デサント中国事業好調
【＋】ITS＋17：スポーツ分野堅調

一過性損益 ＋15（5→20） P.30 明細

〔当期の主要明細〕
アパレル事業における固定資産売却：10
デサント中国事業の再編：10

■ 26年度 通期見通し 進捗コメント

連結純利益 520 進捗率63%

- デサントの好調な推移等により順調に進捗

Copyright © ITOCHU Corporation. All Rights Reserved.

セグメント情報：機械

(単位：億円)　＊過去最高	25年度上期	26年度上期	増 減	26年度見通し	進捗率
連結純利益	769	1,237*	＋ 468	2,200	56%
プラント・船舶・航空機	304	484*	＋ 180	880	55%
自動車・建機・産機	465	752*	＋ 288	1,320	57%
基礎収益	589	882*	＋ 293		
プラント・船舶・航空機	204	379*	＋ 175		
自動車・建機・産機	385	502*	＋ 118		

	26/3末	26/9末	増 減
総資産	26,035	27,907	＋ 1,872

主な関係会社 (取込比率)	25年度上期	26年度上期	増 減	25年度実績	26年度見通し
東京センチュリー (29.9%)	267	11/9公表	11/9公表	396	368
北米電力事業	84	169	＋ 86	265	278
IEI*1 (100%)	9	7	△ 2	0	23
伊藤忠プランテック (100%)	6	7	＋ 1	17	19
船舶事業	20	52	＋ 31	84	84
航空関連事業	50	56	＋ 6	104	160
ヤナセホールディングス (99.0%)	64	38	△ 26	122	152
海外自動車事業	81	87	＋ 6	204	169
カワサキモータース (20.0%)	▲ 7	11/10公表	11/10公表	7	(非開示)
アイチコーポレーション (33.4%)	4	1	△ 2	13	22
シトラスインベストメント*2 (100%)	58	219	＋ 161	112	336
伊藤忠マシンテクノス (100%)	12	9	△ 3	22	22
北米建機事業	31	56	＋ 25	63	64

*1 I-ENVIRONMENT INVESTMENTS LIMITED
*2 日立建機株式を34.3%保有しております。

セグメント別損益

■ 26年度上期　前年同期比 主要増減

基礎収益 ＋293（589→882）

【＋】北米電力事業＋86：電力需要増加に伴う売電収入増加
【＋】シトラスインベストメント＋66：日立建機取込比率上昇、円安影響
【＋】船舶事業＋31：船舶売却益増、市況好調に伴う用船料収入増
【＋】北米建機事業＋25：取引好調
【＋】アジア発電事業：前第１四半期の発電施設のメンテナンス・修繕等の反動
【△】ヤナセホールディングス△26：新車販売台数減少

一過性損益 ＋175（180→355） ➡ P.30 明細

〔当期の主要明細〕
・東京センチュリーの社債型種類株式引受に伴う税金費用の改善：255
・日立建機：追加取得に伴う税金費用の改善 65、固定資産売却 25、北米レンタル事業の一部売却 5

■ 26年度 通期見通し 進捗コメント

連結純利益 2,200　進捗率56%

- 北米電力事業や日立建機等が好調に推移

トピックス

航空エンジン整備会社へ出資

スペインを拠点に航空機エンジン整備事業を展開するIAG Engine Tech, S.L.社への出資を合意

狭胴機エンジン整備分野へ参入、航空機バリューチェーンの更なる拡充を目指す

IAG Engine Tech　プレスリリース→

東京センチュリー

- 9月、同社発行種類株式の引受完了
- 引受総額：100億円　関連資料→

日立建機 在台湾販売会社への出資

- 台湾で日立建機製品等の販売・サービス事業を展開する永日建設機械股份有限公司への出資を合意
- 日立製作所子会社の保有持分を買い取り
(出資比率：伊藤忠51%、日立建機49%)

プレスリリース→

Copyright © ITOCHU Corporation. All Rights Reserved.

セグメント情報：金属

(単位：億円)	25年度上期	26年度上期	増減	26年度見通し	進捗率
連結純利益	635	922	＋ 286	1,720	54%
基礎収益	635	927	＋ 291		
	26/3末	26/9末	増減		
総資産	17,934	19,044	＋ 1,111		

主な関係会社 (取込比率)		25年度上期	26年度上期	増減	25年度実績	26年度見通し
IMEA*1 (100%)		505	691	＋ 186	1,102	1,207
	鉄鉱石	(558)	(598)	(＋ 40)	(1,226)	(非開示)
	石炭	(▲ 53)	(93)	(＋ 146)	(▲ 123)	(非開示)
CM*2 (18.3%)		▲ 24	9	＋ 32	51	(非開示)
伊藤忠丸紅鉄鋼 (50.0%)		138	161	＋ 23	202	(非開示)
伊藤忠メタルズ (100%)		18	20	＋ 2	27	36

*1 ITOCHU Minerals & Energy of Australia Pty Ltd

*2 CSN Mineração S.A.
取込損益にはCM及びCMへの投資・管理会社であるJBMF [JAPÃO BRASIL MINÉRIO DE FERRO PARTICIPAÇÕES LTDA.]の取込損益の合計を表示しております。

持分権益数量（販売）		25年度上期	26年度上期	増減	25年度実績	26年度見通し
鉄鉱石 (100万ﾄﾝ)		15.5	15.5	△ 0.1	31.1	30.5
	IMEA	12.0	12.0	＋ 0.0	23.5	23.8
	CM	3.6	3.5	△ 0.1	7.6	6.7

セグメント別損益

■ 26年度上期 前年同期比 主要増減

基礎収益 ＋291（635→927）

【＋】IMEA＋186
〔＋〕Argo（旧Fitzroy、豪州原料炭事業）操業改善
〔＋〕石炭価格上昇
〔＋〕為替影響
【＋】CM＋32：為替評価損の改善
【＋】伊藤忠丸紅鉄鋼＋28：鋼管・北米鋼材の市況回復

一過性損益 △5（−→▲5） ➡ P.30 明細

〔当期の主要明細〕
伊藤忠丸紅鉄鋼での海外事業に係る引当金：▲5

■ 26年度 通期見通し 進捗コメント

連結純利益 1,720 進捗率54%

- 鉄鉱石・石炭事業含め総じて堅調に推移
- 原料炭2案件のターンアラウンドについては、北米事業は一時的な生産停止等による回復遅れがあるものの、豪州事業は想定通りに進捗

Copyright © ITOCHU Corporation. All Rights Reserved.

セグメント情報：エネルギー・化学品

(単位：億円)　＊過去最高	25年度上期	26年度上期	増 減	26年度見通し	進捗率
連結純利益	377	**904***	＋ 527	1,115	81%
エネルギー・電力ソリューション	173	**546***	＋ 374	655	83%
化学品	204	**358***	＋ 154	460	78%
基礎収益	352	**509***	＋ 157		
エネルギー・電力ソリューション	148	**151**	＋ 4		
化学品	204	**358***	＋ 154		
	26/3末	26/9末	増 減		
総資産	18,194	**17,548**	△ 647		

主な関係会社 (取込比率)	25年度上期	26年度上期	増 減	25年度実績	26年度見通し
IPC SPR*1 (100%)	9	**11**	＋ 2	14	16
伊藤忠エネクス (55.7%)	39	**81**	＋ 43	90	92
日本南サハ石油 (50.0%)	▲ 10	**26**	＋ 35	3	(非開示)
LNG配当 (税後)	1	**2**	＋ 1	33	13
タキロンシーアイ (100%)	31	**64**	＋ 33	62	67
伊藤忠ケミカルフロンティア (100%)	46	**51**	＋ 5	95	103
伊藤忠プラスチックス (100%)	31	**41**	＋10	58	64

*1 ITOCHU PETROLEUM CO., (SINGAPORE) PTE. LTD.

持分権益数量（販売）	25年度実績	26年度見通し	増 減
原油・ガス (1,000BBL/日) *2	28	15	△ 13

*2 天然ガスは6,000cf=1BBLにて原油換算

セグメント別損益

■ 26年度上期　前年同期比 主要増減

基礎収益 ＋157（352→509）

【＋】伊藤忠エネクス＋38：石油販売事業堅調等
【＋】日本南サハ石油＋35：生産数量増加、販売価格上昇、外貨預金に係る為替損益改善
【＋】タキロンシーアイ＋33：高機能材事業・フィルム事業の好調等
【＋】化学品取引：市況高騰に伴う採算改善
【△】CIECO Azer△26：連結除外
【△】エネルギー取引：取扱数量減少等

一過性損益 ＋370（25→395） P.30 明細

〔当期の主要明細〕
CIECO Azer及び関連事業売却：390（1Q：340、2Q：50）
伊藤忠エネクスでの固定資産売却：5

■ 26年度 通期見通し 進捗コメント

連結純利益 1,115　進捗率81%

- 一過性利益に加え、中東情勢に伴う市況上昇等により化学品事業が好調に推移
- 下期は化学品原料の供給混乱の緩和に伴い減速を見込む

Copyright © ITOCHU Corporation. All Rights Reserved.

セグメント情報：食料

(単位：億円) ＊過去最高	25年度上期	26年度上期	増 減	26年度見通し	進捗率
連結純利益	644	647	＋ 3	1,155	56%
食糧	268*	221	△ 47	445	50%
生鮮食品	97	153	＋ 57	210	73%
食品流通	280	273	△ 7	500	55%
基礎収益	559	662*	＋ 103		
食糧	188	221*	＋ 33		
生鮮食品	97	168*	＋ 72		
食品流通	275*	273	△ 2		
	26/3末	26/9末	増 減		
総資産	44,597	44,731	＋ 134		

主な関係会社 (取込比率)	25年度上期	26年度上期	増 減	25年度実績	26年度見通し
不二製油 (43.8%)	39	11/10公表	11/10公表	45	86
ウェルネオシュガー (37.0%)	14	11/10公表	11/10公表	24	24
伊藤忠飼料 (100%)	9	9	＋ 0	21	23
Dole*1 (100%)	15	60	＋ 45	28	53
プリマハム (50.8%)	17	13	△ 4	23	38
HYLIFE*2 (49.9%)	18	21	＋ 3	39	(非開示)
日本アクセス (100%)	138	113	△ 25	238	255
伊藤忠食品*3 (100%)	27	47	＋ 20	49	91
ファミリーマート(FM)*4 (28.4%)	112	115	＋ 3	159	154
参考) 当社取込合計*4 (94.7%)	373	382	＋ 9	528	515

*1 Dole International Holdings, Inc.、*2 HYLIFE GROUP HOLDINGS LTD.
*3 25年度の取込比率は、1-4Q：52.5%です。
*4 ポケットカードの取込損益 (FM当社取込合計において32.2%) を含んでおります。

セグメント別損益

■ 26年度上期 前年同期比 主要増減

基礎収益 ＋103（559→662）

【＋】Dole＋60：加工食品事業の取引増加
【＋】伊藤忠食品＋20：完全子会社化による取込比率上昇等
【＋】ファミリーマート＋8：販促強化による収益力向上
【＋】北米穀物関連事業：採算改善
【△】日本アクセス△25：物流費の増加等

一過性損益 △100（85→▲15） ➡ P.30 明細

〔当期の主要明細〕
Doleでの北米加工品事業に係る減損損失：▲15

■ 26年度 通期見通し 進捗コメント

連結純利益 1,155 進捗率56%

- Dole、ファミリーマート、北米穀物関連事業等の堅調な推移により順調に進捗

トピックス

伊藤忠食品 非公開化

・常温・酒類に強みを持つ食品卸(52.5%/上場子会社)の完全子会社化
・9月にスクイーズアウト分の支払完了。TOBと合わせた合計投資額は約**780**億円

Copyright © ITOCHU Corporation. All Rights Reserved.

セグメント情報：住生活

(単位：億円)	25年度上期	26年度上期	増 減	26年度見通し	進捗率
連結純利益	190	291	＋ 100	630	46％
生活資材・物流	127	201	＋ 74	445	45％
建設・不動産	63	90	＋ 27	185	48％
基礎収益	180	291	＋ 110		
生活資材・物流	117	201	＋ 84		
建設・不動産	63	90	＋ 27		
	26/3末	26/9末	増 減		
総資産	16,287	16,980	＋ 693		

主な関係会社 (取込比率)	25年度上期	26年度上期	増 減	25年度実績	26年度見通し
北米建材事業*1	105	91	△ 14	148	190
ETEL*2 (100%)	11	48	＋ 37	56	72
伊藤忠ロジスティクス (100%)	32	39	＋ 8	62	66
伊藤忠紙パルプ (100%)	16	15	△ 1	32	28
伊藤忠セラテック (100%)	4	7	＋ 3	9	12
DAIKEN (100%)	18	27	＋ 9	38	57
伊藤忠建材 (100%)	18	21	＋ 3	37	40
JR東日本伊藤忠不動産開発*3(40%)	22	20	△ 2	51	51
西松建設 (21.9%)	11	11/10公表	11/10公表	36	45
サンフロンティア不動産 (21.2%)	－	11/9公表	11/9公表	－	37
伊藤忠アーバンコミュニティ (100%)	11	14	＋ 3	20	21

*1 DAIKEN経由の取込損益 (CIPA Lumber Co. Ltd. 51.0%、Pacific Woodtech Corporation 25.0%等) として25年度上期実績 10億円、26年度上期実績 7億円を含んでおります。
*2 European Tyre Enterprise Limited
*3 26年度上期までの取込損益は、10月1日のJR東日本不動産と経営統合前の、伊藤忠都市開発100%です。

セグメント別損益

■ 26年度上期 前年同期比 主要増減

基礎収益 ＋110（180→291）

【＋】IFL＋51：Metsä Fibre連結除外に伴う前年同期の損失取込の反動
【＋】ETEL＋37：販売数量増加及び採算改善
【＋】サンフロンティア不動産：持分法適用開始

一過性損益 △10（10→−） P.30 明細

■ 26年度 通期見通し 進捗コメント

連結純利益 630 進捗率46%

- 北米建材事業の低調な推移に加え、不動産物件売却が下期偏重となること等により低進捗

トピックス

「JR東日本伊藤忠不動産開発」発足

- 25年12月、JR東日本と不動産分野における戦略的提携に関する基本合意書を締結。
- JR東日本不動産と伊藤忠都市開発を経営統合し、10月1日にJR東日本伊藤忠不動産開発が発足。
- 当社は新会社の40%持分を保有。



Copyright © ITOCHU Corporation. All Rights Reserved.

セグメント情報：情報・金融

(単位：億円)　＊過去最高	25年度上期	26年度上期	増 減	26年度見通し	進捗率
連結純利益	400	484	＋ 84	970	50%
情報・通信	298	345	＋ 47	760	45%
金融・保険	102	139	＋ 37	210	66%
基礎収益	395	484*	＋ 89		
情報・通信	298	345*	＋ 47		
金融・保険	97	139*	＋ 42		
	26/3末	26/9末	増 減		
総資産	15,772	16,747	＋ 975		

主な関係会社 (取込比率)	25年度上期	26年度上期	増 減	25年度実績	26年度見通し
CTC*1 (99.95%)	244	304	＋60	606	650
ベルシステム２４*2 (40.3%)	11	12	＋ 2	23	34
携帯関連事業	48	9	△ 39	55	10
伊藤忠・フジ・パートナーズ*3 (63.0%)	17	11/4公表	11/4公表	34	46
エイツーヘルスケア (100%)	7	5	△ 2	17	20
ほけんの窓口グループ (99.97%)	29	35	＋ 6	61	67
ポケットカード*4 (78.2%)	21	24	＋ 4	29	31
外為どっとコム (40.2%)	15	18	＋ 3	29	(非開示)
FRF*5 (100%)	11	26	＋ 14	28	35
IFA*6 (100%)	17	27	＋ 10	32	34
GCT*7 (100%)	25	31	＋ 6	56	(非開示)

*1 伊藤忠テクノソリューションズ、*2 ベルシステム２４ホールディングス、
*3 同社経由のスカパーJSATの取込損益(17.0%)を含んでおります。当社のスカパーJSATへの直接投資分の取込損益(2.0%)は含んでおりません。
*4 ファミリーマート経由の取込損益 (32.2%)を含んでおります。
*5 First Response Finance Ltd.、*6 ITOCHU FINANCE (ASIA) LTD.、*7 GCT MANAGEMENT (THAILAND) LTD.

セグメント別損益

■ 26年度上期　前年同期比 主要増減

基礎収益 ＋89（395→484）

【＋】CTC＋60：取引好調
【＋】海外リテール金融事業：収益性の改善

一過性損益 △5（5→−）　➡ P.30 明細

■ 26年度 通期見通し 進捗コメント

連結純利益 970　進捗率50%

- 下期偏重型のセグメント
- CTC、海外リテール金融事業等の堅調な推移により順調に進捗

トピックス

デジタル事業群戦略の更なる強化

- 電通総研とCTCとの業務提携（説明会資料 →）を通じ、デジタル事業群戦略において、構想・企画からシステムの実装・運用までを一気通貫で提供する体制を強化
- コンサルティング機能強化の一環として、マーケティング・営業領域のDXコンサルティングを提供するSORAMICHIと資本業務提携

プレスリリース →

Copyright © ITOCHU Corporation. All Rights Reserved.

セグメント情報：第８

(単位：億円)　＊過去最高	25年度上期	26年度上期	増 減	26年度見通し	進捗率
連結純利益	219	245	＋ 26	315	78%
基礎収益	214	245*	＋ 31		
	26/3末	26/9末	増 減		
総資産	949	973	＋ 24		

主な関係会社 (取込比率)	25年度上期	26年度上期	増 減	25年度実績	26年度見通し
ファミリーマート(FM)*1 (66.3%)	261	268	＋ 6	370	360
アンドファーマ (20.0%)	－	7	＋ 7	9	(非開示)
セブン銀行 (20.4%)	－	11/6公表	11/6公表	11	41

*1 ポケットカードの取込損益 (食料セグメント帰属分も含めたFM当社取込合計において32.2%) を含んでおります。

セグメント別損益

■ 26年度上期　前年同期比 主要増減

基礎収益 ＋31（214→245）

【＋】ファミリーマート＋11：販促強化による収益力向上
【＋】アンドファーマ、セブン銀行：持分法適用開始

一過性損益 △5（5→−）　P.30 明細

■ 26年度 通期見通し 進捗コメント

連結純利益 315　進捗率78%

- ファミリーマートが好調に推移
- セブン銀行やアンドファーマの着実な利益貢献もあり高進捗

トピックス

電通グループとの戦略的提携

・電通グループとITサービス領域・リテールメディア領域における戦略的提携に合意、両グループの知見・ネットワークを掛け合わせ、データ起点の価値創造を加速　説明会資料

・TOBにて電通総研株式を取得予定
- 出資金額：最大2,152億円（38%）
- TOB期間　：11月2日～12月2日

ITサービス領域：CTC × 電通総研
リテールメディア領域：DATA ONE GATE ONE × dentsu tokyo/osaka/nagoya

Copyright © ITOCHU Corporation. All Rights Reserved.

セグメント情報：その他及び修正消去

(単位：億円)　＊過去最高	25年度上期	26年度上期	増 減	26年度見通し	進捗率
連結純利益	1,525*	748	△ 778	875	85％
基礎収益	625	738*	＋ 112		
	26/3末	26/9末	増 減		
総資産	20,042	20,376	＋ 334		

主な関係会社 (取込比率)	25年度上期	26年度上期	増 減	25年度実績	26年度見通し
Orchid*1 (100%)	591	714	＋ 123	1,162	1,160
CPBIO*2 (23.8%)	6	4	△ 2	11	(非開示)

*1 Orchid Alliance Holdings Limited
*2 CPBIO Holding Company Limited（Chia Tai Enterprises International Limited より社名変更）

(参考)現地海外法人損益 *3	25年度上期	26年度上期	増 減
伊藤忠インターナショナル会社	135	191	＋ 56
伊藤忠欧州会社	17	47	＋ 30
伊藤忠（中国）集団有限公司	35	50	＋ 15
伊藤忠香港会社	28	46	＋ 19
伊藤忠シンガポール会社	30	32	＋ 2

*3 各セグメントに含まれている海外現地法人の損益を合算して表示しております。

セグメント別損益

■ 26年度上期　前年同期比 主要増減

基礎収益 ＋112（625→738）

【＋】Orchid＋123
〔＋〕円安影響
〔＋〕CITIC Limited：総合金融分野堅調

一過性損益 △890（900→10）➡ P.30 明細

〔当期の主要明細〕

海外事業に係る引当金の取崩等：10

※前年同期：C.P. Pokphand売却：880

■ 26年度 通期見通し 進捗コメント

連結純利益 875　進捗率85%

- CITICが堅調に推移
  ※バッファー▲400億円は変更なし

Copyright © ITOCHU Corporation. All Rights Reserved.

補足資料

Excelデータダウンロード

※補足　26年度の組織改編　（資料上、25年度実績についても組替えて表示しております。）

エネルギー・化学品	エネルギー部門と電力・環境ソリューション部門を統合し、エネルギー・電力ソリューション部門を新設しております。
食料・第８	ファミリーマートの主管カンパニーを食料カンパニーに変更し、関連する資産・負債及び損益を食料に帰属させた上で、取込損益は、食料と第８に3：7の比率で配分しております。 なお、本改編に伴い修正消去の帰属先についても変更があります。
住生活	DAIKEN及び伊藤忠建材の取込比率を生活資材・物流部門：建設・不動産部門＝8：2に変更しております。

Copyright © ITOCHU Corporation. All Rights Reserved.

黒字会社比率・事業会社損益

黒字会社比率

		25年度上期			26年度上期			増 減		
		黒字会社	赤字会社	合 計	黒字会社	赤字会社	合 計	黒字会社	赤字会社	合 計
	連結子会社	169	17	186	164	23	187	△ 5	＋ 6	＋ 1
	持分法適用会社	61	17	78	66	14	80	＋ 5	△ 3	＋ 2
会社数		230	34	264	230	37	267	± 0	＋ 3	＋ 3
比 率		87.1%	12.9%	100%	86.1%	13.9%	100%	△ 1.0%	＋ 1.0%	

(*) 上記会社数は、当社もしくは当社の海外現地法人が直接投資している会社を表示しております (親会社の一部と考えられる投資会社を除く) 。

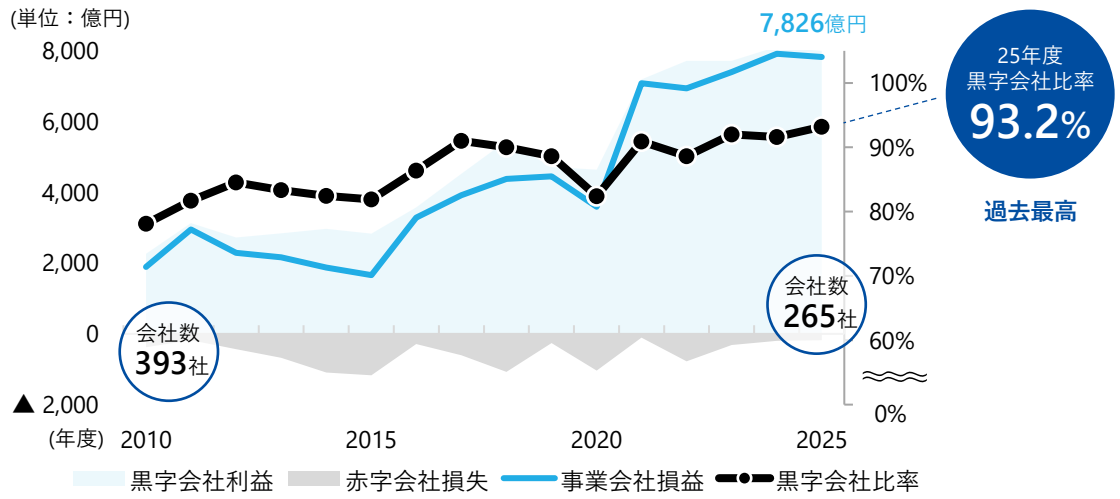
黒字会社・赤字会社損益

(単位：億円)

	25年度上期	26年度上期	増 減
黒字会社損益	3,998	5,172*	＋ 1,175
赤字会社損益	▲ 152	▲ 71	＋ 80
合 計	3,846	5,101*	＋ 1,255

＊過去最高

参考 事業会社損益・黒字会社比率 年度別推移



Copyright © ITOCHU Corporation. All Rights Reserved.

一過性損益内訳

(単位：億円)

	25年度上期	(内、2Q)	主な一過性損益内訳	26年度上期	(内、2Q)	主な一過性損益内訳
繊　維	5	(－)	(1Q) デサントでの固定資産売却：5	20	(10)	(2Q) アパレル事業における固定資産売却：10 (1Q) デサント中国事業の再編：10
機　械	180	(125)	(2Q) リース関連事業における和解金：130 (2Q) 日・ウクライナ租税条約改正に伴う税金費用減少：5 (2Q) リース関連事業での固定資産に係る減損損失：▲10 (1Q) ジャムコ売却：55	355	(260)	(2Q) 東京センチュリーの社債型種類株式引受に伴う税金費用の改善：255 (2Q) 日立建機での北米レンタル事業の一部売却：5 (1Q) 日立建機の追加取得に伴う税金費用の改善：65 (1Q) 日立建機での固定資産売却：25 (1Q) 欧州発電事業の清算関連：5
金　属	－	(－)		▲5	(－)	(1Q) 伊藤忠丸紅鉄鋼での海外事業に係る引当金：▲5
エネルギー・化学品	25	(25)	(2Q) 海外エネルギー関連事業の連結子会社化：25	395	(50)	(1-2Q) CIECO Azer及び関連事業売却：390 (1Q：340、2Q：50) (1Q) 伊藤忠エネクスでの固定資産売却：5
食　料	85	(－)	(1Q) PROVENCE HUILES売却：80 (1Q) ファミリーマートでの税金費用の改善：5	▲15	(▲15)	(2Q) Doleでの北米加工品事業に係る減損損失：▲15
住生活	10	(10)	(2Q) Albany Bulk Handling(港湾荷役事業)売却：10	－	(－)	
情報・金融	5	(5)	(2Q) 金融関連事業における商権売却：5	－	(－)	
第　8	5	(－)	(1Q) ファミリーマートでの税金費用の改善：5	－	(－)	
その他及び修正消去	900	(20)	(2Q) 海外事業に係る税金費用減少等：20 (1Q) C.P. Pokphand売却：880	10	(10)	(2Q) 海外事業に係る引当金の取崩等：10
合　計	1,215	(185)	(上期) 非資源：1,190、資源：25	760	(315)	(上期) 非資源：370、資源：390

(*) 一過性損益は5億円単位で表記しております。

Copyright © ITOCHU Corporation. All Rights Reserved.

連結経営成績

Excelデータダウンロード

(単位：億円)

	25年度上期	26年度上期	増減	主な増減要因
収益	72,492	79,297	＋ 6,806	【＋】エネルギー・化学品、金属、情報・金融、住生活
売上総利益	12,096	13,167*	＋ 1,070	【＋】情報・金融、金属、エネルギー・化学品、住生活、機械
販売費及び一般管理費	▲ 8,478	▲ 8,984	△ 506	【△】円安に伴う為替影響 【△】人件費の増加
貸倒損失	▲ 77	▲ 50	＋ 26	【＋】一般債権に対する貸倒引当金の減少
営業利益	3,541	4,132*	＋ 590	【＋】金属、エネルギー・化学品、情報・金融、住生活
有価証券損益	1,360	443	△ 918	【△】前年同期C.P. Pokphand売却の反動 【△】前年同期PROVENCE HUILES売却の反動 【＋】CIECO Azer及び関連事業売却
固定資産に係る損益	▲ 2	3	＋ 4	【＋】アパレル事業における固定資産売却 【＋】伊藤忠エネクスでの固定資産売却 【△】Doleでの北米加工品事業に係る減損損失
その他の損益	113	156	＋ 43	【＋】為替損益の改善等
金利収支	▲ 286	▲ 319	△ 33	【△】円金利上昇及び借入金の増加に伴う金利収支の悪化
受取配当金	290	315	＋ 25	【＋】投資先からの配当金の増加
持分法による投資損益	1,602	2,305*	＋ 703	【＋】金属、機械、その他及び修正消去、エネルギー・化学品、住生活、食料
税引前中間利益	6,620	7,035	＋ 415	
法人所得税費用	▲ 1,431	▲ 1,048	＋ 384	【＋】東京センチュリーの社債型種類株式引受に伴う税金費用の改善 【＋】日立建機の追加取得に伴う税金費用の改善
中間純利益	5,188	5,987	＋ 799	
内、当社株主帰属中間純利益	5,003	5,805*	＋ 802	
当社株主帰属中間包括利益	5,581	5,794	＋ 213	【△】前年同期保有株式の公正価値上昇の反動

＊過去最高

Copyright © ITOCHU Corporation. All Rights Reserved.

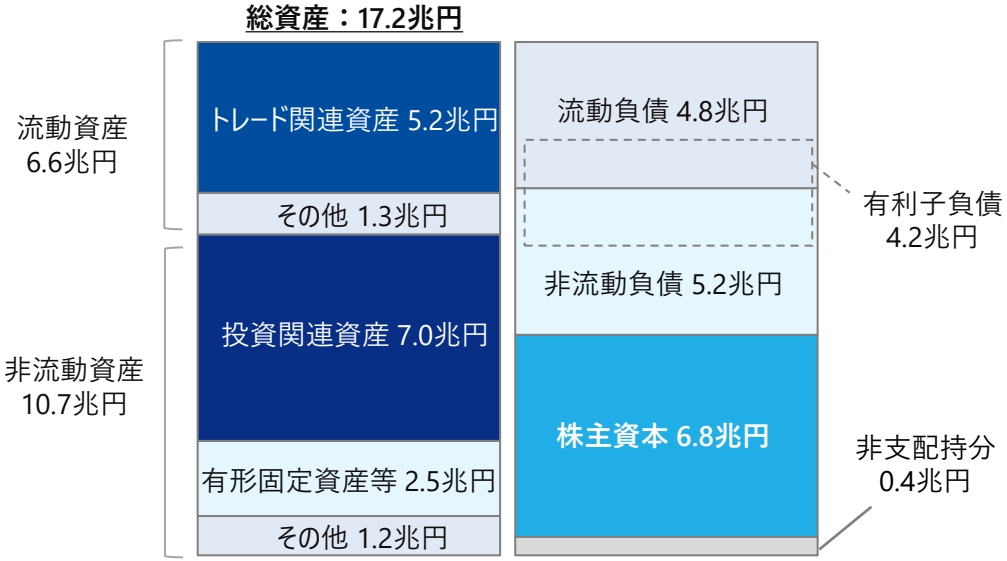
連結財政状態

Excelデータダウンロード

(単位：億円)	26/3末	26/9末	増 減
総資産	167,328	172,309*	＋ 4,981
有利子負債	36,727	41,628	＋ 4,901
ネット有利子負債	30,243	35,352	＋ 5,110
株主資本	65,900	68,069*	＋ 2,170
株主資本比率	39.4%	39.5%*	0.1pt 上昇
NET DER	0.46 倍	0.52倍	0.06 増加

＊過去最高

- バランスシート（26/9末）



(単位：億円)	総資産	
	26/3末	26/9末
連結合計	167,328	172,309
繊　維	7,519	8,003
機　械	26,035	27,907
プラント・船舶・航空機	11,439	12,839
自動車・建機・産機	14,595	15,068
金　属	17,934	19,044
エネルギー・化学品	18,194	17,548
エネルギー・電力ソリューション	11,325	10,387
化学品	6,869	7,160
食　料	44,597	44,731
食糧	6,242	6,274
生鮮食品	7,756	7,883
食品流通	30,600	30,574
住生活	16,287	16,980
生活資材・物流	11,997	11,846
建設・不動産	4,290	5,134
情報・金融	15,772	16,747
情報・通信	9,386	10,104
金融・保険	6,386	6,643
第　8	949	973
その他及び修正消去	20,042	20,376

Copyright © ITOCHU Corporation. All Rights Reserved.

連結キャッシュ・フロー計算書 (主要内訳)

Excelデータダウンロード

(単位：億円)

	25年度 上期実績	参考情報	26年度 上期実績	参考情報
中間純利益	5,188	減価償却費＋2,247	5,987	減価償却費＋2,311
キャッシュ・フローに影響のない損益等	745	繊維＋79、機械＋97、金属＋122、エネルギー・化学品＋253、食料＋1,284、住生活＋221、情報・金融＋130、第８＋1、その他及び修正消去＋62	623	繊維＋81、機械＋112、金属＋154、エネルギー・化学品＋198、食料＋1,294、住生活＋247、情報・金融＋148、第８＋1、その他及び修正消去＋74
資産・負債の変動他	▲ 154	営業債権債務＋413、棚卸資産▲850、その他＋283	▲ 3,150	営業債権債務▲908、棚卸資産▲1,838、その他▲404
その他	313		▲ 527	
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,092	(参考) 持分法適用会社からの配当金の受取額＋1,486	2,932	(参考) 持分法適用会社からの配当金の受取額＋700
持分法で会計処理されている投資の取得及び売却	▲21	カワサキモータースへの投資▲803、日立建機への追加投資▲359、アイチコーポレーションへの投資▲238、西松建設への追加投資▲46、C.P. Pokphand売却＋1,568、ジャムコの一部売却＋79　等	▲ 897	サンフロンティア不動産への投資▲323、北米電力事業への投資▲194、スカパーJSATへの追加投資▲190、アジアプラント・メンテナンス事業への投資▲103、アイチコーポレーションへの追加投資▲56　等
投資等の取得及び売却	202	PROVENCE HUILES売却＋167、オリエントコーポレーションの一部売却＋95、ジャムコの一部売却＋62、We Sell Cellularへの投資▲63、CIECO Azer設備投資▲32　等	196	CIECO Azer及び関連事業売却、東京センチュリーの社債型種類株式引受▲101　等
有形固定資産等の取得及び売却	▲ 1,155	〔主な取得〕ファミリーマート▲223、IMEA▲132、Dole▲91、プリマハム▲79、伊藤忠エネクス▲71、DAIKEN▲63、タキロンシーアイ▲55、CTC▲50　等	▲ 1,180	〔主な取得〕ファミリーマート▲244、IMEA▲183、Dole▲83、ETEL▲68、伊藤忠エネクス▲67、プリマハム▲57、DAIKEN▲55　等
その他	164	CITIC Limited株式保有会社への貸付の回収等＋161　等	361	日立建機への投資に係る貸付の回収＋385、CITIC Limited株式保有会社への貸付の回収等＋153、定期預金の増減▲168　等
投資活動によるキャッシュ・フロー *	▲ 809		▲ 1,521	
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 4,986	当社株主への配当金の支払額▲1,420、自己株式の取得(株主還元)▲984、リース負債の返済額▲1,266、社債及び借入金の返済▲620、デサントへの追加投資▲462	▲ 1,756	自己株式の取得(株主還元)▲1,750、当社株主への配当金の支払額▲1,540、リース負債の返済額▲1,372、日立建機への追加投資▲1,341、伊藤忠食品への追加投資▲777、社債及び借入金の調達＋5,208

(*)投資キャッシュ・フローとして認識した付随費用等を含む。

Copyright © ITOCHU Corporation. All Rights Reserved.

事業セグメント情報 (連結純利益)

Excelデータダウンロード

(単位：億円)

	25年度					26年度				
	1Q	2Q	3Q	4Q	年度累計	1Q	2Q	3Q	4Q	年度累計
連結合計	2,839	2,163	2,050	1,950	9,003	2,938	2,867	–	–	5,805
繊　維	89	153	119	72	433	144	182	–	–	327
機　械	320	449	393	394	1,556	548	689	–	–	1,237
プラント・船舶・航空機	138	167	182	153	639	199	285	–	–	484
自動車・建機・産機	183	282	211	242	917	349	403	–	–	752
金　属	336	300	399	401	1,435	459	463	–	–	922
エネルギー・化学品	195	182	173	143	693	643	260	–	–	904
エネルギー・電力ソリューション	85	88	61	36	270	443	104	–	–	546
化学品	111	93	113	107	423	201	157	–	–	358
食　料	338	306	326	95	1,065	307	341	–	–	647
食糧	175	92	147	4	418	116	105	–	–	221
生鮮食品	46	51	51	19	166	78	75	–	–	153
食品流通	117	163	128	72	480	112	161	–	–	273
住生活	112	78	70	348	608	139	152	–	–	291
生活資材・物流	77	50	49	235	411	94	107	–	–	201
建設・不動産	35	28	21	113	197	44	45	–	–	90
情報・金融	161	239	208	322	930	205	279	–	–	484
情報・通信	119	179	162	264	724	138	206	–	–	345
金融・保険	42	60	45	59	206	67	73	–	–	139
第　8	104	116	88	▲ 1	306	126	120	–	–	245
その他及び修正消去	1,184	342	274	177	1,976	366	381	–	–	748

Copyright © ITOCHU Corporation. All Rights Reserved.

事業セグメント情報 (基礎収益)

Excelデータダウンロード

(単位：億円)

	25年度					26年度				
	1Q	2Q	3Q	4Q	年度累計	1Q	2Q	3Q	4Q	年度累計
連結合計	約 1,810	約 1,980	約 1,945	約 2,080	約 7,815	約 2,495	約 2,550	–	–	約 5,045
繊　維	84	153	84	92	413	134	172	–	–	307
機　械	265	324	388	434	1,411	453	429	–	–	882
プラント・船舶・航空機	83	122	177	203	584	194	185	–	–	379
自動車・建機・産機	183	202	211	232	827	259	243	–	–	502
金　属	336	300	399	426	1,460	464	463	–	–	927
エネルギー・化学品	195	157	138	208	698	298	210	–	–	509
エネルギー・電力ソリューション	85	63	26	91	265	98	54	–	–	151
化学品	111	93	113	117	433	201	157	–	–	358
食　料	253	306	301	125	985	307	356	–	–	662
食糧	95	92	122	49	358	116	105	–	–	221
生鮮食品	46	51	51	19	166	78	90	–	–	168
食品流通	112	163	128	57	460	112	161	–	–	273
住生活	112	68	80	188	448	139	152	–	–	291
生活資材・物流	77	40	59	70	246	94	107	–	–	201
建設・不動産	35	28	21	118	202	44	45	–	–	90
情報・金融	161	234	193	312	900	205	279	–	–	484
情報・通信	119	179	147	254	699	138	206	–	–	345
金融・保険	42	55	45	59	201	67	73	–	–	139
第　8	99	116	88	9	311	126	120	–	–	245
その他及び修正消去	304	322	274	287	1,186	366	371	–	–	738

Copyright © ITOCHU Corporation. All Rights Reserved.

事業セグメント情報 (売上総利益)

Excelデータダウンロード

(単位：億円)

	25年度					26年度				
	1Q	2Q	3Q	4Q	年度累計	1Q	2Q	3Q	4Q	年度累計
連結合計	5,954	6,142	6,162	6,547	24,805	6,560	6,607	–	–	13,167
繊　維	454	538	517	534	2,043	494	563	–	–	1,057
機　械	621	669	678	744	2,712	701	717	–	–	1,418
プラント・船舶・航空機	192	205	220	287	904	247	229	–	–	476
自動車・建機・産機	429	464	459	457	1,808	453	488	–	–	941
金　属	383	318	413	417	1,531	495	446	–	–	941
エネルギー・化学品	717	672	635	761	2,785	877	712	–	–	1,590
エネルギー・電力ソリューション	353	322	258	379	1,311	352	268	–	–	620
化学品	364	350	378	382	1,474	526	444	–	–	970
食　料(*1)	2,159	2,262	2,200	2,019	8,640	2,217	2,283	–	–	4,500
食糧	185	152	135	122	593	141	109	–	–	250
生鮮食品	315	321	369	309	1,315	370	374	–	–	744
食品流通(*1)	1,659	1,789	1,697	1,588	6,733	1,705	1,800	–	–	3,505
住生活	813	752	781	953	3,299	860	860	–	–	1,720
生活資材・物流	712	680	718	726	2,836	768	763	–	–	1,530
建設・不動産	101	72	63	227	463	93	97	–	–	190
情報・金融	804	891	893	1,091	3,679	916	1,028	–	–	1,944
情報・通信	514	584	580	745	2,423	587	682	–	–	1,269
金融・保険	291	307	312	346	1,256	330	346	–	–	675
第　8(*1)	4	4	6	5	19	7	5	–	–	12
その他及び修正消去(*1)	▲ 1	36	40	22	97	▲ 8	▲ 6	–	–	▲ 14

(*1) 25年度のセグメント別の売上総利益について、内容を精査した結果、26年度1Q公表資料の記載の数字から一部組み替えております。なお、連結純利益、基礎収益、営業利益には影響ございません。

Copyright © ITOCHU Corporation. All Rights Reserved.

事業セグメント情報 (営業利益)

Excelデータダウンロード

(単位：億円)

	25年度					26年度				
	1Q	2Q	3Q	4Q	年度累計	1Q	2Q	3Q	4Q	年度累計
連結合計	1,707	1,834	1,723	1,755	7,019	2,055	2,077	–	–	4,132
繊　維	34	112	74	65	286	65	124	–	–	190
機　械	188	231	223	267	909	208	247	–	–	455
プラント・船舶・航空機	54	62	62	127	305	80	70	–	–	149
自動車・建機・産機	134	169	161	141	604	128	177	–	–	306
金　属	326	258	350	343	1,276	429	375	–	–	804
エネルギー・化学品	288	249	199	302	1,038	424	280	–	–	704
エネルギー・電力ソリューション	138	114	42	149	443	138	64	–	–	202
化学品	150	134	157	154	595	285	216	–	–	502
食　料	564	647	543	269	2,023	580	613	–	–	1,193
食糧	123	93	71	55	342	75	48	–	–	123
生鮮食品	84	78	92	50	304	127	118	–	–	245
食品流通	358	476	379	165	1,377	378	447	–	–	825
住生活	196	139	139	290	764	195	223	–	–	418
生活資材・物流	159	128	144	138	568	166	187	–	–	353
建設・不動産	37	11	▲ 4	152	196	28	36	–	–	64
情報・金融	178	270	216	361	1,025	218	350	–	–	568
情報・通信	127	201	161	311	800	160	259	–	–	420
金融・保険	50	70	55	50	225	58	90	–	–	148
第　8	▲ 12	▲ 13	▲ 11	▲ 9	▲ 45	▲ 8	▲ 9	–	–	▲ 17
その他及び修正消去	▲ 54	▲ 60	▲ 11	▲ 133	▲ 258	▲ 56	▲ 127	–	–	▲ 183

Copyright © ITOCHU Corporation. All Rights Reserved.

主な関係会社損益 ①

Excelデータダウンロード

(単位：億円)

繊維

		事業内容	取込比率	25年度 1Q	25年度 2Q	25年度 3Q	25年度 4Q	25年度 累計	26年度 1Q	26年度 2Q	26年度 3Q	26年度 4Q	26年度 累計	26年度 見通し
ジョイックスコーポレーション		紳士服及び関連製品の製造・販売	100.0%	0	▲ 0	8	1	9	0	0	–	–	0	13
レリアン		婦人既製服小売	100.0%	1	▲ 3	4	1	3	2	▲ 1	–	–	1	7
デサント		スポーツウェア及び関連商品の製造・販売	100.0%	44	41	27	20	132	97	79	–	–	177	190
ドーム		スポーツウェア及び関連商品の製造・販売	69.7%	▲ 3	4	▲ 4	3	1	▲ 3	2	–	–	▲ 1	2
エドウイン		ジーンズ製品及びその他服飾製品の企画・製造・販売	100.0%	2	1	3	▲ 1	5	7	▲ 0	–	–	7	12
三景		衣料用副資材製造・販売	100.0%	3	4	3	1	12	4	4	–	–	7	15
IPA [ITOCHU Textile Prominent (ASIA) Ltd.]	(香港)	繊維製品の生産管理・販売	100.0%	6	9	65	9	90	12	11	–	–	23	29
ITS [伊藤忠繊維貿易（中国）有限公司]	(中国)	原料・原糸の販売及び繊維製品の生産管理・販売	100.0%	10	11	12	6	40	15	23	–	–	39	46

機械

		事業内容	取込比率	25年度 1Q	25年度 2Q	25年度 3Q	25年度 4Q	25年度 累計	26年度 1Q	26年度 2Q	26年度 3Q	26年度 4Q	26年度 累計	26年度 見通し
東京センチュリー		国内リース事業、オートモビリティ事業、スペシャルティ事業、国際事業、環境インフラ事業	29.9%	59	208	66	63	396	104	11/9公表	–	–	11/9公表	368 *1
北米電力事業 (I-Power Investment Inc. 他)		発電所の開発・建設・投資・操業	–	45	39	84	98	265	91	79	–	–	169	278
IEI [I-ENVIRONMENT INVESTMENTS LIMITED]	(英国)	欧州/中東での水・環境・再エネ分野開発・投資会社	100.0%	5	4	4	▲ 13	0	4	3	–	–	7	23
伊藤忠プランテック		プラント・機器の輸出入及び国内環境・省エネビジネス	100.0%	3	4	5	6	17	3	4	–	–	7	19
船舶事業 (アイメックス 他)		船舶保有、用船・売船	–	7	14	34	29	84	32	20	–	–	52	84
航空関連事業(日本エアロスペース 他)		航空機リース、航空宇宙関連機器販売	–	24	26	30	25	104	28	28	–	–	56	160
ヤナセホールディングス*2		自動車、同部品の販売及び修理	99.0%	21	43	33	24	122	10	29	–	–	38	152
海外自動車事業 (Auto Investment Inc. 他)		ディーラー等(北米、モンゴル、ベトナム 他)	–	42	39	37	86	204	46	41	–	–	87	169
カワサキモータース		二輪車、オフロード四輪車、ジェットスキー、汎用ガソリンエンジン等の製造・販売	20.0%	4	▲ 11	▲ 3	17	7	21	11/10公表	–	–	11/10公表	(非開示) *3
アイチコーポレーション *4		トラックマウント式、自走式高所作業車等の製造・販売	33.4%	0	4	3	7	13	1	1	–	–	1	22 *1
シトラスインベストメント *5		日立建機保有会社への投資	100.0%	17	41	27	27	112	152	67	–	–	219	336
伊藤忠マシンテクノス		工作機械・産業機械・繊維機械・食品機械の輸出入、国内販売及びエンジニアリングサービス	100.0%	7	6	8	2	22	4	5	–	–	9	22
北米建機事業 (MULTIQUIP INC. 他)		中小型建機販売	–	15	17	17	15	63	23	33	–	–	56	64

*1 10月30日までに当該会社が公表した通期見通しに取込比率を乗じた数値であり、IFRS修正額等を含んでおりません。
*2 10月1日にヤナセより社名を変更しております。
*3 投資先やパートナーとの関係を勘案し、26年度見通しの開示を控えております。
*4 25年度の取込比率は、1-4Q：27.3%です。
*5 当社の融資に対するパートナーからの受取利息等は含んでおりません。26年度見通しには、10月30日までに日立建機が公表した通期見通しに、当該会社における日立建機の取込比率34.3%を乗じた数値を含んでおります。

Copyright © ITOCHU Corporation. All Rights Reserved.

主な関係会社損益 ②

Excelデータダウンロード

(単位：億円)

金属

		事業内容	取込比率	25年度 1Q	25年度 2Q	25年度 3Q	25年度 4Q	25年度 累計	26年度 1Q	26年度 2Q	26年度 3Q	26年度 4Q	26年度 累計	26年度 見通し
IMEA [ITOCHU Minerals & Energy of Australia Pty Ltd] (豪州)	鉄鉱石	鉄鉱石、石炭、非鉄金属等の資源開発事業投資・販売	100.0%	260	245	298	300	1,102	344	347	–	–	691	1,207
	石炭		N.A.	(284)	(275)	(308)	(360)	(1,226)	(304)	(294)	–	–	(598)	(非開示) *1
			N.A.	(▲ 24)	(▲ 29)	(▲ 10)	(▲ 60)	(▲ 123)	(40)	(52)	–	–	(93)	(非開示) *1
CM [CSN Mineração S.A.] *2 (ブラジル)		ブラジルでの鉄鉱石資源開発	18.3%	▲ 23	▲ 1	22	52	51	4	4	–	–	9	(非開示)
伊藤忠丸紅鉄鋼		鉄鋼製品等の輸出入及び加工、販売	50.0%	73	65	66	▲ 1	202	80	80	–	–	161	(非開示) *1
伊藤忠メタルズ		金属原料・製品、及びリサイクル分野におけるトレード・投資事業	100.0%	10	8	9	▲ 1	27	12	9	–	–	20	36

*1 投資先やパートナーとの関係等を勘案し、26年度見通しの開示を控えております。
*2 取込損益にはCM及びCMへの投資・管理会社であるJBMF [JAPÃO BRASIL MINÉRIO DE FERRO PARTICIPAÇÕES LTDA.] の取込損益の合計を表示しております。
当該会社は決算実績を公表しておりますが、個社では通期見通しの開示を行っていないことから、26年度見通しの開示を控えております。

エネルギー・化学品

	事業内容	取込比率	25年度 1Q	25年度 2Q	25年度 3Q	25年度 4Q	25年度 累計	26年度 1Q	26年度 2Q	26年度 3Q	26年度 4Q	26年度 累計	26年度 見通し
IPC SPR [ITOCHU PETROLEUM CO., (SINGAPORE) PTE. LTD.] (シンガポール)	原油・石油製品トレーディング	100.0%	3	6	3	2	14	4	8	–	–	11	16
伊藤忠エネクス	石油製品・LPガスの販売、電力熱供給事業及びモビリティ事業	55.7%	20	18	24	28	90	53	28	–	–	81	92 *1
日本南サハ石油	東シベリアの石油・ガス権益保有会社への投資	50.0%	▲ 5	▲ 4	9	4	3	8	17	–	–	26	(非開示) *2
LNG配当 (税後)	–	N.A.	1	1	1	31	33	1	1	–	–	2	13
タキロンシーアイ	合成樹脂製品等の製造・加工・販売	100.0%	17	14	21	11	62	35	29	–	–	64	67
伊藤忠ケミカルフロンティア	精密化学品及び関連原料の販売	100.0%	25	21	24	26	95	27	23	–	–	51	103
伊藤忠プラスチックス	包装資材・電子材料・合成樹脂機能材トレード	100.0%	16	15	14	13	58	20	22	–	–	41	64

*1 10月30日までに当該会社が公表した通期見通しに取込比率を乗じた数値であり、IFRS修正額等を含んでおりません。
*2 投資先やパートナーとの関係等を勘案し、26年度見通しの開示を控えております。

Copyright © ITOCHU Corporation. All Rights Reserved.

主な関係会社損益 ③

Excelデータダウンロード

(単位：億円)

食料

		事業内容	取込比率	25年度 1Q	25年度 2Q	25年度 3Q	25年度 4Q	25年度 累計	26年度 1Q	26年度 2Q	26年度 3Q	26年度 4Q	26年度 累計	26年度 見通し
不二製油		植物性油脂、業務用チョコレート、乳化・発酵素材、大豆加工素材の事業における開発及び製造販売	43.8%	16	22	43	▲ 36	45	25	11/10公表	–	–	11/10公表	86 *1
ウェルネオシュガー		砂糖・機能性素材の製造・加工・販売	37.0%	6	8	9	2	24	9	11/10公表	–	–	11/10公表	24 *1
伊藤忠飼料		各種飼料・畜水産物の製造販売	100.0%	4	5	7	6	21	2	7	–	–	9	23
Dole International Holdings		Doleアジア青果事業及びグローバル加工食品事業の事業管理	100.0%	9	6	7	6	28	37	23	–	–	60	53
プリマハム		食肉及び食肉加工品製造・販売	50.8%	7	9	16	▲ 10	23	7	5	–	–	13	38 *1
HYLIFE GROUP HOLDINGS LTD.	(カナダ)	養豚及び豚肉の製造・販売	49.9%	10	8	10	12	39	11	9	–	–	21	(非開示) *2
日本アクセス		食品等の卸売・販売	100.0%	47	92	59	40	238	35	79	–	–	113	255
伊藤忠食品 *3		酒類、食料品等の卸売・販売	100.0%	14	13	19	3	49	22	25	–	–	47	91
FM [ファミリーマート] *4 *5		フランチャイズシステムによるコンビニエンスストア事業	28.4%	54	58	44	2	159	59	56	–	–	115	154
(参考)　FM 当社取込合計 *4 *5		〃	94.7%	180	194	147	8	528	196	186	–	–	382	515

*1 10月30日までに当該会社が公表した通期見通しに取込比率を乗じた数値であり、IFRS修正額等を含んでおりません。
*2 投資先やパートナーとの関係等を勘案し、26年度見通しの開示を控えております。
*3 25年度の取込比率は、1-4Q：52.5%です。
*4 ポケットカードの取込損益（FM当社取込合計において32.2%）を含んでおります。
*5 上記の表においては食料に帰属する損益と、参考として当社全体の取込損益を記載しております。

住生活

		事業内容	取込比率	25年度 1Q	25年度 2Q	25年度 3Q	25年度 4Q	25年度 累計	26年度 1Q	26年度 2Q	26年度 3Q	26年度 4Q	26年度 累計	26年度 見通し
北米建材事業 *1		エクステリア、住宅用構造材等の製造・卸売	–	65	40	20	23	148	42	49	–	–	91	190
ETEL [European Tyre Enterprise Limited]	(英国)	欧州でのタイヤ卸・小売、廃タイヤ回収・加工	100.0%	3	9	17	28	56	22	26	–	–	48	72
伊藤忠ロジスティクス		総合物流業	100.0%	16	16	18	12	62	19	20	–	–	39	66
伊藤忠紙パルプ		紙、板紙及び紙加工品の売買及び輸出入	100.0%	6	9	10	6	32	9	6	–	–	15	28
伊藤忠セラテック		セラミックス原料・製品の製造・販売	100.0%	2	2	3	2	9	4	3	–	–	7	12
DAIKEN		住宅関連資材の製造・販売	100.0%	12	6	21	▲ 0	38	15	12	–	–	27	57
伊藤忠建材		建設・住宅資材の販売	100.0%	8	9	10	9	37	11	10	–	–	21	40
JR東日本伊藤忠不動産開発 *2		不動産の開発・分譲・賃貸	40.0%	16	6	▲ 1	30	51	20	▲ 0	–	–	20	51
西松建設		建設工事の請負、不動産の開発・販売	21.9%	–	11	12	13	36	9	11/10公表	–	–	11/10公表	45 *3
サンフロンティア不動産		オフィスビルを中心とした不動産再生事業	21.2%	–	–	–	–	–	7	11/9公表	–	–	11/9公表	37 *3
伊藤忠アーバンコミュニティ		マンション、オフィスビルの管理・サービス業務	100.0%	4	7	4	5	20	6	8	–	–	14	21

*1 DAIKEN経由の取込損益 (CIPA Lumber 51.0%、Pacific Woodtech Corporation 25.0%等) として25年度上期実績 10億円、26年度上期実績 7億円 を含んでおります。
*2 26年度2Qまでの取込損益は、10月1日のJR東日本不動産と経営統合前の、伊藤忠都市開発100%です。
*3 10月30日までに当該会社が公表した通期見通しに取込比率を乗じた数値であり、IFRS修正額等を含んでおりません。

Copyright © ITOCHU Corporation. All Rights Reserved.

主な関係会社損益 ④

Excelデータダウンロード

(単位：億円)

情報・金融

		事業内容	取込比率	25年度 1Q	25年度 2Q	25年度 3Q	25年度 4Q	25年度 累計	26年度 1Q	26年度 2Q	26年度 3Q	26年度 4Q	26年度 累計	26年度 見通し
CTC [伊藤忠テクノソリューションズ]		システム開発、インフラ構築、ITマネジメント等のITソリューション事業	99.95%	98	145	118	244	606	126	178	–	–	304	650
ベルシステム２４ホールディングス		BPO、コンタクトセンター運営事業	40.3%	5	5	7	6	23	7	6	–	–	12	34 *1
携帯関連事業		携帯補償事業等	–	20	28	4	3	55	4	5	–	–	9	10
伊藤忠・フジ・パートナーズ *2		投融資業、経営コンサルティング業	63.0%	8	9	9	8	34	12	11/4公表	–	–	11/4公表	46
エイツーヘルスケア		医薬品・医療機器開発業務受託事業	100.0%	4	3	3	7	17	2	3	–	–	5	20
ほけんの窓口グループ		生命保険募集に関する業務及び損害保険代理店業務	99.97%	11	18	14	19	61	15	19	–	–	35	67
ポケットカード *3		クレジットカード事業	78.2%	10	11	7	1	29	7	17	–	–	24	31
外為どっとコム		外国為替証拠金取引事業	40.2%	5	10	5	9	29	8	10	–	–	18	(非開示) *4
FRF [First Response Finance Ltd.]	(英国)	英国でのオートローン事業	100.0%	3	9	10	7	28	11	15	–	–	26	35
IFA [ITOCHU FINANCE (ASIA) LTD.]	(香港)	中国・香港での金融事業会社への投資	100.0%	8	9	6	9	32	15	12	–	–	27	34
GCT [GCT MANAGEMENT (THAILAND) LTD.]	(タイ)	タイでの金融・保険事業会社への投資	100.0%	11	14	12	18	56	18	14	–	–	31	(非開示) *4

*1 10月30日までに当該会社が公表した通期見通しに取込比率を乗じた数値であり、IFRS修正額等を含んでおりません。
*2 スカパーJSATへの投資会社。26年度見通しは、10月30日までにスカパーJSATが公表した通期見通しに同社経由の取込比率17.0%を乗じた数値であり、IFRS修正額等を含んでおりません。なお、当社が直接投資しているスカパーJSATの持分 (2.0%) に係る取込損益は含んでおりません。
*3 FM経由の取込損益 (32.2%) を含んでおります。
*4 投資先やパートナーとの関係等を勘案し、26年度見通しの開示を控えております。

第８

	事業内容	取込比率	25年度 1Q	25年度 2Q	25年度 3Q	25年度 4Q	25年度 累計	26年度 1Q	26年度 2Q	26年度 3Q	26年度 4Q	26年度 累計	26年度 見通し
FM [ファミリーマート] *1 *2	フランチャイズシステムによるコンビニエンスストア事業	66.3%	126	136	103	6	370	137	130	–	–	268	360
アンドファーマ	医薬品の製造・販売	20.0%	–	–	6	3	9	3	4	–	–	7	(非開示) *3
セブン銀行	ATMプラットフォーム事業(国内・海外)、リテール金融事業、法人サービス事業	20.4%	–	–	–	11	11	12	11/6公表	–	–	11/6公表	41 *4

*1 ポケットカードの取込損益（食料セグメント帰属分も含めたFM当社取込合計において32.2%）を含んでおります。
*2 上記の表においては第８に帰属する損益を記載しております。
*3 投資先やパートナーとの関係等を勘案し、26年度見通しの開示を控えております。
*4 10月30日までに当該会社が公表した通期見通しに取込比率を乗じた数値であり、IFRS修正額等を含んでおりません。

その他及び修正消去

		事業内容	取込比率	25年度 1Q	25年度 2Q	25年度 3Q	25年度 4Q	25年度 累計	26年度 1Q	26年度 2Q	26年度 3Q	26年度 4Q	26年度 累計	26年度 見通し
Orchid Alliance Holdings Limited *1	(バージン諸島)	CITIC Limited保有会社への投融資	100.0%	288	303	262	309	1,162	320	394	–	–	714	1,160
CPBIO [CPBIO Holding Company Limited] *2	(バミューダ)	バイオケミカル事業、中国での建機事業	23.8%	3	3	2	3	11	2	1	–	–	4	(非開示)

*1 取込損益には、付随する税効果等を含めて表示しております。
*2 当該会社はCTEI [Chia Tai Enterprises International Limited]より社名を変更しております。また、同社は決算実績を公表しておりますが、個社では通期見通しの開示を行っていないことから、26年度見通しの開示を控えております。

Copyright © ITOCHU Corporation. All Rights Reserved.

参考情報リンク

What's New

決算公表資料

プレゼンテーション資料、決算短信等を掲載しています

セグメント別補足情報をExcelダウンロードできるようになりました

データファイル



URL

Investors Guide

主に機関投資家様向けに、ビジネス・戦略を簡潔にまとめています

中核事業の将来利益目標を一部更新しました



URL

統合レポート

多様な情報開示のゲートウェイとして、当社の価値創造ストーリーを分かりやすく説明しています

9月に今年度のレポートを発行しました



URL

事業説明会

適時開示案件説明会や、事業見学会の資料を掲載しています

適時開示案件説明会（ACGへの出資・電通グループとの提携）、北米事業見学会を開催しました



URL

IR Day

IR Dayの動画・資料をご覧いただけます

7月に当社初となるIR Dayを開催しました



URL

Copyright © ITOCHU Corporation. All Rights Reserved.